

★システム数理と応用研究会 (MSS)

専門委員長 名嘉村盛和 副委員長 高井重昌
幹事 豊嶋伊知郎・金澤尚史 幹事補佐 金城秀樹

★ソフトウェアサイエンス研究会 (SS)

専門委員長 緒方和博 副委員長 中田明夫
幹事 小林隆志・肥後芳樹 幹事補佐 島 和之

日時 1月18日(木) 9:50~18:00

19日(金) 9:50~17:50

会場 広島市立大学サテライトキャンパス(広島市中区大手町四丁目1-1 大手町平和ビル9階, <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/category0004/> 島 和之)

18日午前

1. 関係性解析を用いた名前変更リファクタリングの一括適用支援 ○梅川尚孝・林 晋平・佐伯元司(東工大)
2. シグネチャ情報と入出力情報を用いたJavaメソッドの生成に向けて
○下仲健斗・肥後芳樹・松本淳之介・内藤圭吾・楠本真二(阪大)
3. 企業におけるソフトウェア開発に対する自動プログラム修正技術
○内藤圭吾・谷門照斗・栢本真佑・肥後芳樹・楠本真二(阪大)・切貫弘之・倉林利行・丹野治門(NTT)
4. ソースコードの「自然さ」を利用した自動生成ファイルの特定
○土居真之・肥後芳樹・有馬 諒・下仲健斗・楠本真二(阪大)

18日午後(12:45~)

5. グラフの決定セットの判定法に関する検証
○田中香貴・後藤隆文・中田 充(山口大)・Chiranut Sa-ngiamsak(Khon Kaen Univ.)・葛 崎偉(山口大)
6. 複数集団アクセスポイント選択ゲームにおける重み付きポテンシャル ○小寺雄貴・金澤尚史(阪大)
7. グラフのスタック数によるスタックキューミックスレイアウト 宮内美樹(NTT)
8. レジスタ付き文脈自由文法に関する所属問題と空問題の計算複雑さ ○仙田涼摩・関 浩之(名大)
9. 継続渡しスタイルの関数型プログラミング言語のインタプリタによる並行処理の設計
○小島 渚・島 和之(広島市大)
10. EDFスケジューリングでプロセッサ共有する実時間マルチタスク分散システムに対する拡張時間ベトリネットを用いたデッドライン割り当て最適化手法 ○松岡伶音・中田明夫(広島市大)
11. 組合せ回路用テストパターン生成への計算機代数システムの利用に関する調査
○稲元 勉・樋上喜信(愛媛大)
12. A Proposal of Generating Paths of Program Net and Its Application to Software Testing
○Biao Wu(Yamaguchi Univ.)・Xiaoan Bao・Na Zhang(Zhejiang sci-tech Univ.)・Mitsuru Nakata・Qi-Wei Ge(Yamaguchi Univ.)
13. 東洋医学に基づく五臓六腑及び12正经のベトリネットモデルの構築
○甘 泉・高橋柚有(山口大)・呉 韜(山口短大)・中田 充・葛 崎偉(山口大)
14. 汎用性を考慮した人体経絡のベトリネットモデルの構築及びシミュレーションデータの集計
○ゲン ティ トゥイ・高橋柚有(山口大)・呉 韜(山口短大)・中田 充・葛 崎偉(山口大)
15. [招待講演] プログラミング言語Rubyの開発動向紹介(仮) 遠藤侑介(クックパッド)

19日午前

1. Data Interoperability Verification for IoT Services with Data Workflow Net ○Mohd Anuaruddin Bin Ahmadon・Naofumi Yamaguchi・Shingo Yamaguchi(Yamaguchi Univ.)
2. エージェント指向ベトリネットPN2によるIoTマルウェアMiraiとHajimeのモデル化と解析
○山口真悟・田中寛彬(山口大)
3. ベトリネットに基づく応答特性解析によるもののインターネットのプライバシーシステム
○Muhammad Syafiq Bin Ab Malek・Shingo Yamaguchi・Mohd Anuaruddin Bin Ahmadon(Yamaguchi Univ.)
4. Analysis of Prosumers' Benefit on Peer-to-Peer Energy Transactions
○Mitsue Imahori・Ryo Hase・Norihiko Shinomiya(Soka Univ.)

19日午後(12:45~)

5. 開発標準プロセスを用いた不完全なソフトウェア要求に対する問題検出の分類法 ○宮村純真(奈良先端大)・川口真司・石濱直樹・柿本和希(JAXA)・飯田 元(奈良先端大)・片平真史(JAXA)
6. GUI要素のネットワーク化によるテスト手法の提案
清水隆範・早坂幾馬・○北村秀介・バレンシア ニコラス(ソニー・インタラクティブエンタテインメント)

7. 版管理システム利用時のソフトウェア開発フロー遵守状況可視化手法の検討
井上拓海・小島遥一郎（阪工大）・藤原賢二（豊田高専）・○井垣 宏（阪工大）
8. テストログを用いたテストコード生成支援ツールの戻り値のある Java メソッドへの拡張
○日下涼太・船曳信生・栗林 稔・石原信也（岡山大）
9. オブザーバを用いた非決定離散事象システムの分散型模倣制御 ○大久保 樹・高井重昌（阪大）
10. Application of M-Matrices to Stabilization of Composite Systems via Decentralized Event-Triggered Control
○Kenichi Fukuda・Toshimitsu Ushio（Osaka Univ.）
11. 位相リセット制御機構の数理解析 ○中田一紀（広島市大）・三浦佳二（関西学院大）
12. タンパク質配列データに対するイデオムネットワーク解析 ○前城健太郎・名嘉村盛和（琉球大）
13. サーバ管理演習のためのユーザー行動履歴収集システムの検討 西村一輝・○井垣 宏（阪工大）
14. Java プログラミング学習支援システムのテストコード学習のためのコード修正問題の提案
○何 賽・船曳信生・栗林 稔・石原信也（岡山大）
15. Java プログラミング学習支援システム JPLAS へのソースコード管理システムの導入
○松本慎平・船曳信生・栗林 稔・石原信也（岡山大）

◎18日研究会終了後に懇親会を予定しています。懇親会については別途アナウンス致します。

☆MSS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月12日（月）～14日（水） 阪大豊中キャンパス〔未定〕 テーマ：一般（SICE-DES 研究会連催）

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

豊嶋伊知郎（東芝）

TEL [042] 333-2843

E-mail: ichiro.toyoshima@toshiba.co.jp

◎MSS 研究会では、研究会（MSS セッション）で発表された論文の中から毎年1件を優秀研究会論文賞として表彰しております。こちらはMSSからの申し込みであれば、特にノミネートのチェックなどは必要ありません。

◎MSS 研究会ホームページも御参照下さい。

<http://www.ieice.org/~mss/>

☆SS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月6日（火）、7日（水） 南大東島〔未定〕 テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

肥後芳樹（阪大）

TEL [06] 6879-4111, FAX [06] 6879-4114

E-mail: higo@ist.osaka-u.ac.jp

◎最新の情報はSS研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.sa.cs.titech.ac.jp/sigss/>